

第13回 通常総会開催

日 時／令和7年5月27日(火)
会 場／ワインクあいち 大ホール

第13回通常総会が開催され以下のとおり安藤会長のごあいさつがあり、引き続き、感謝状の贈呈などを行われました。



公益社団法人
名古屋中村法人会会長

安 藤 隆 司

会長の安藤でございます。

会員の皆様には、公益社団法人名古屋中村法人会第13回通常総会に、大変お忙しい中、ご出席いただきまして誠に有難うございます。

また、名古屋中村税務署長様を始め、多くのご来賓の皆様にも、ご多忙にもかかわらずご臨席を賜り、誠にありがとうございます。

昨今の我が国の状況を振り返ってみると、昨年は当初の予測では、日本経済は緩やかに持ち直し、賃上げによる家計所得の改善や、企業の設備投資意欲の高まりなど、内需がけん引していくものとされておりました。

しかしながら、物価の上昇は予想以上のものがあり、加えて米不足による米価の上昇や、ガソリンなどの燃料費の高止まりも私たちの生活に大きな影響を及ぼしています。

さらには、最近のトランプ大統領による相互関税の賦課政策により、株価の乱高下、国内輸出企業の業績の悪化、中国とアメリカの貿易戦争、アメリカ国内の物価上昇・株安による景気の悪化など、世界的な規模で先行きの不透明感が増すばかりであります。

このような厳しい経済環境の中でも、懸命な経営努力を続けておられる会員各社の皆様に対しまして、改めて心から敬意を表する次第であります。

さて、当法人会は設立から70年以上の長きに亘り、税を中心に活動して参りました伝統ある団体でございます。

公益法人として税に関する「オピニオンリーダー」を自覚し、研修会・講演会など公益性の高い活動に邁進して参りました。

特に、青年部会と女性部会が主として活動している「明日を担う子供たちの育成」事業では、「税に関する絵はがきコンクール」と「小学校の租税教室」を開催することができました。

また、今年1月に当会が幹事となり開催しました「市内9法人会合同講演会」には、俳優の高橋英樹さんをお迎えし、1,000人を超える方にお集まりをいただきました。

これらの事業を通じて、地道に積み上げてきた社会貢献活動が着実に地域に認められてきていることを実感しております。これからも魅力ある法人会を目指し、会員はもちろん地域の皆様からも信頼される法人会を目指して参りたいと存じます。

また、今年度は特に「会員増強」に力を入れていく所存でありますので、会員の皆様におかれましても、取引先の企業等に対して、法人会のPRをお願いしたいと思います。

税務ご当局におかれましても、引き続き、格別なご指導とご後援を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、本日ご出席いただきました、ご来賓の皆様、並びに会員の皆様方の益々のご健勝とご繁栄を心から祈念いたしまして、ご挨拶とさせていただきます。

表彰・感謝状

(順不同・敬称略)

○表彰

《加入勧奨目標達成支部》

(年間) 稲西・岩塚・諏訪・日吉

(上期) 豊臣

(下期) 米野



《加入勧奨功労者》

ブルースカイロジスティクス(株)	中野正也
(株)酒井製作所	酒井隆行
湯浅硝子(株)	湯浅盛丈
(資)瀬尾製額所	瀬尾熱男
大同生命保険(株)名古屋支社	萩原尚子
(株)ひらの	平野恵正
(株)加藤建装	加藤行康

(株)マイカス	金田典雅
(株)バズリンク	田中克樹
(株)イーグル	小高太輔
ハウスリッチ(株)	久保馨
(株)タイヤショップ横井	横井克明
(株)三十三銀行本陣支店	小倉広太朗

○感謝状

《退任署長感謝状》

旭金属(株)	坂井則夫
(株)ジー・シー・エム	木村初江
(株)オリエンタル	星野健廣
協和建材(株)	寺島一男

近藤金属工業(株)	近藤和夫
(有)沢田新聞店	澤田常雄
若狭工業(株)	水谷友彦

《退任会長感謝状》

旭金属(株)	坂井則夫
(株)ジー・シー・エム	木村初江
住装(株)	住田正明
(株)オリエンタル	星野健廣
協和建材(株)	寺島一男

此花運輸(株)	宮地秀幸
近藤金属工業(株)	近藤和夫
(有)沢田新聞店	澤田常雄
三協(株)	小川浩次
若狭工業(株)	水谷友彦

○受賞者披露

《退任局長感謝状》

(株)林商店	林昭男
--------	-----

旭金属(株)	坂井則夫
--------	------

《全法連功労者表彰》

常任理事	大倉富子
常任理事	中野正也

常任理事	深澤幸子
------	------

《県連会長表彰》

常任理事	酒井隆行
理事	秋田基次

理事	内村賢
理事	小川浩次

着任のごあいさつ



名古屋中村税務署長
齋藤 清久

公益社団法人名古屋中村法人会の皆様方には、平素から税務行政に対しまして、格別の御理解と御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

この度の人事異動により、名古屋中村税務署長を拝命いたしました齋藤清久でございます。前任の小出同様、よろしくお願ひ申し上げます。

名古屋中村税務署管内である中村区、特に中部地方最大のターミナル駅である名古屋駅周辺は、商業施設とオフィスの高層複合ビルが立ち並び、さらには、リニア中央新幹線の開業に向けた工事が進められ、中部地方の玄関口として発展を続けております。

また、2026年の大河ドラマ「豊臣兄弟」は、豊臣秀吉の弟である秀長が主人公であり、秀吉や加藤清正の生誕の地でもある中村区では様々なプロジェクトが立ち上がり、官民一体となって、地元のさらなる発展に向け、盛り上がりを見せております。

このような経済と話題の中心地で勤務できる機会を得ましたことを大変嬉しく思っております。

貴法人会におかれましては、創立以来、税のオピニオンリーダーとして、小学校での租税教室の開催に加え、税に関する絵はがきコンクールの募集活動や区民まつりでの税金クイズを通じ、正しい税知識の普及と納税道義の高揚に多大な貢献をされるとともに、消防署へのタオルの寄贈などの地域社会貢献活動を積極的に展開されておられます。

これらは、安藤会長をはじめ役員並びに会員の皆様方の熱意と御尽力の賜物であり、心より敬意を表する次第でございます。

引き続き、皆様との意思疎通を十分に図り、より一層の連携・協調を深めてまいりたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

さて、国税庁が推進する、「税務行政のDX（デジタル・トランスフォーメーション）」は、私どもが、「納税者の自発的な納税義務の履行を適正かつ円滑に実現する」という使命を果たすため、経済社会の変化に柔軟に対応し、様々な課題に的確に対応していくための取組のひとつであり、「納税者の利便性の向上」、「課税・徴収の効率化・高度化」、「事業者のデジタル化促進」の3つの柱に基づき、法人会をはじめとする関係民間団体の皆様や関係省庁とも連携し、社会全体のDXの推進に貢献してまいりたいと考えております。

また、最近の話題といたしましては、令和7年度税制改正において、所得税の控除額が改正され、「103万円の壁」が最大160万円まで引き上げられることとなり、本年12月に行われる年末調整から適用されます。

私どもといたしましては、源泉徴収義務者である事業者の皆様に、改正内容を十分に理解し年末調整事務を円滑に進めていただけるよう丁寧な対応を行うとともに、周知・広報に取り組んでまいりますので、一層のお力添えを賜りますよう、お願ひ申し上げます。

結びに当たりまして、貴法人会の更なる御発展と、会員の皆様方の御健勝並びに事業のますますの御繁栄を心から祈念いたしまして、私の着任の挨拶とさせていただきます。

名古屋中村税務署幹部(法人関係)ごあいさつ



筆頭副署長 不破 正晃(留任)

法人担当副署長として、2年目を迎えました。

昨年は、名古屋中村法人会の皆様方の様々な活動に参加させていただく中で、税に関する研修会、租税教育活動並びに地域社会への貢献事業など、広くかつ熱心に取り組まれている姿を拝見し、大変心強く感じており、皆様方の熱意と行動力に、敬意を表するとともに感謝申し上げます。今後とも、皆様方とより一層の連携・協調に努めてまいりますので、引き続き、御協力を賜りますようお願い申し上げます。



副署長 水山 友紀(新任)

7月の定期人事異動で大阪国税局会計課から参りました。

名古屋国税局管内の勤務は初めてとなります、「人生は一期一会」、出会いを大切にし、業務遂行に当たっては「失敗を恐れず、常に学び、楽しく」を心掛けていきます。

前任より、様々な活動において、名古屋中村法人会の皆様方が熱心に取り組まれている姿は非常に心強いとお聞きしております。今後も引き続き、活発な事業活動を展開していただくとともに、より一層のご理解とご協力を願っています。



法人課税第一部門統括官 中村 香(留任)

昨年7月に着任し、2年目を迎えました。

一年間、名古屋中村法人会の活動に参加させていただき、法人会組織の充実のための活動並びに地域社会や次代を担う子供達のための社会貢献活動など、皆様の思いを直に感じることができました。引き続き、皆様の活動のお役に立てるよう努めてまいりますので、今後ともよろしくお願ひいたします。

ご紹介

【署長：齋藤 清久】

出身地	趣味	座右の銘
愛知県岡崎市	全国一宮巡り	則天去私

【筆頭副署長：不破 正晃】

出身地	趣味	座右の銘
岐阜県中津川市	ウォーキング	日々是研鑽

【副署長：水山 友紀】

出身地	趣味	座右の銘
福井県大飯郡	ライブ	七転八起

【法人課税第一部門統括国税調査官：中村 香】

出身地	趣味	座右の銘
三重県伊勢市	旅行 ドライブ	あせらず あわてず あきらめず

外形標準課税の適用対象法人の見直しについて

日頃は県税の納税にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

令和6年度税制改正により、法人事業税の外形標準課税における対象法人が見直されました。

具体的には、現在の外形標準課税の対象法人（資本金の額又は出資金の額が1億円を超えるもの）に加え、次に該当する法人が対象となります。

減資への対応（令和7年4月1日以後に開始する事業年度から適用）

以下の要件をすべて満たす法人は新たに外形標準課税の対象となります。

- ・前事業年度において、外形標準課税の対象。
- ・当該事業年度末日の資本金の額又は出資金の額が1億円以下。
- ・当該事業年度末日の払込資本（資本金と資本剰余金）の額が10億円超。

資本金 (現行基準1億円超)		補充的な基準
資本剰余金	資本準備金	資本金 + 資本剰余金 10億円超
	その他資本剰余金	

＜経過措置＞令和7年4月1日以後最初に開始する事業年度（以下「最初事業年度」という。）については、上記にかかわらず、以下の要件をすべて満たす法人は外形標準課税の対象となります。

- ・公布日（令和6年3月30日）を含む事業年度の前事業年度から、最初事業年度の前事業年度までのいずれかの事業年度に外形標準課税の対象であった法人。
- ・最初事業年度末日の資本金の額又は出資金の額が1億円以下。
- ・最初事業年度末日の払込資本（資本金と資本剰余金）の額が10億円超。

100%子法人等への対応（令和8年4月1日以後に開始する事業年度から適用）

以下の要件をすべて満たす法人は新たに外形標準課税の対象となります。

- ・特定法人（注1）との間に当該特定法人による法人税法に規定する完全支配関係がある法人又は100%グループ内の複数の特定法人により発行済株式等の全部を保有されている法人。
- ・当該事業年度末日の資本金の額又は出資金の額が1億円以下。
- ・当該事業年度末日の払込資本の額（注2）が2億円超。



（注1）…払込資本の額が50億円を超える法人

（注2）…当該100%子法人等が剰余金の配当又は出資の払戻しをしたときは、当該剰余金の配当又は出資の払戻しにより減少した払込資本の額を加算した額

○法人事業税の中間申告義務判定について（令和7年4月1日以後に開始する事業年度から適用）

外形標準課税の対象法人は、法人税において中間申告義務のない法人であっても、原則、法人事業税及び特別法人事業税について中間申告の義務があります。令和7年4月1日以後開始事業年度においては、前事業年度について外形標準課税の対象である場合に、中間申告の義務があることとなりますのでご留意ください。

制度のより詳しい内容については税務課のWEBページをご覧ください（右の二次元コードからご覧いただけます）。その他ご不明な点がございましたら管轄の県税事務所にお問い合わせください。



令和7年度 役員名簿

(順不同・敬称略)

役職	氏名	法人名
会長	安藤 隆司	名古屋鉄道(株)
筆頭副会長	竹入 強	(株)竹入製作所
副会長	森 真悟	東陽倉庫(株)
//	柘植みどり	ライノセラス総業(株)
//	中野 正也	ブルースカイロジスティクス(株)
//	大塚 康洋	(株)OTSUKA
専務理事	平岡 弘行	(公社)名古屋中村法人会
常任理事	近藤多喜男	近喜商事(株)
//	林 直紀	(株)林屋
//	大倉 富子	大倉産商(株)
//	河村 満	(株)太閤ビルディング
//	酒井 隆行	(株)酒井製作所
//	深澤 幸子	進西運送(株)
//	内村 賢	(株)ウチムラ塗装
//	徳木 近夫	(株)シープロジェクト
//	小玉 正明	(株)ヤネットー
理事	足立 満	足立工業(株)
//	稻葉 祥一	(株)一榮
//	市川 統康	(株)市川
//	佐々木永年	(株)S-point
//	星野 恭徳	(株)オリエンタル
//	木村 樹生	(株)クラッセム
//	松ヶ下徳大	(株)クレンリー
//	松本 修藏	(株)高坂工業
//	齋藤 栄一郎	斎藤運輸(株)

役職	氏名	法人名
理事	笹野 雅申	(株)笹野運輸
//	苅谷 誠	三協(株)
//	柳下 宙士	(株)三進製作所
//	杉浦 誠	昇和工業(株)
//	鈴木 浩二	(株)鈴木商店
//	瀬尾 熟男	(資)瀬尾製額所
//	山口 哲矢	中日物産(株)
//	岩瀬 昭彦	名古屋帯鋼(株)
//	岡田 直人	(株)ネージエル
//	亀井 敏勝	(株)平勇本店
//	神田 隆生	ボノール興業(株)
//	小山 雅也	(株)マックビーハル就労支援機構
//	井上 智介	ミクニ電機(株)
//	秋田 基次	(株)名西運輸
//	山本 順子	(株)山本重量
//	山本 芳裕	山本薬品産業(株)
//	湯浅 盛丈	湯浅硝子(株)
//	永尾 文人	ライン自動車工業(株)
//	渡辺 敬文	(株)ワーロン
//	脇田 隆行	脇田運輸倉庫(株)
//	祐宗 克幸	(公社)名古屋西法人会
監事	松本 高武	マツモト印刷(株)
//	横井 克明	(株)タイヤショップ横井
//	松井 幹夫	松井幹夫税理士事務所

支部長名簿

(順不同・敬称略)

支部	支部長名	法人名
稲西	中野 正也	ブルースカイロジスティクス(株)
岩塚	酒井 隆行	(株)酒井製作所
諫訪	山本 芳裕	山本薬品産業(株)
豊臣	齋藤栄一郎	斎藤運輸(株)
中村	山本 芳裕	※諫訪支部長が兼任
千成	山本 順子	(株)山本重量
柳	柘植みどり	ライノセラス総業(株)
日吉	湯浅 盛丈	湯浅硝子(株)

支部	支部長名	法人名
日比津	秋田 基次	(株)名西運輸
亀島	大塚 康洋	(株)OTSUKA
則武	鈴木 浩二	(株)鈴木商店
牧野	亀井 敏勝	(株)平勇本店
米野	瀬尾 熟男	(資)瀬尾製額所
新明A	稻葉 祥一	一榮(株)
新明D	脇田 隆行	脇田運輸倉庫(株)
六反	近藤多喜男	近喜商事(株)



日 時
令和7年1月29日(水)
会 場
Niterra
日本特殊陶業市民会館

「人が居て、私が居る。」

講 師：俳優 高橋 英樹 氏

名古屋のみなさんこんにちは。俳優の高橋英樹です。誠にありがとうございます。私は今年芸歴64年を迎えます。順風満帆、長い間この業界で仕事ができていることは、ファンの方々はもちろん、両親はもとより、諸先輩方、後輩たち、そして妻や娘の家族など、私をとりまくまわりのみなさまが支えてくれたからこそであることは間違ひありません。

そもそも私とこの業界とは、高等学校3年生のときに受けた「日活第5期ニューフェイス募集」がすべてのはじまりでした。高等学校に通っていた当時の私は、とにかく映画が大好きな少年で、週に何度も映画館に通っていたものです。学校で行われた将来の進路に関するアンケートでは「映画俳優になりたい」と書くほど、すっかり銀幕の世界に心酔していましたから。

ただ、私は幼少期からなかなか賢かったといいますか、地元では神童なんて呼ばれておりましてね。(笑)それが高等学校入学以降、成績はつるべ落としのごとくガタ落ちになっちゃって…。

そんな体たらくを知り教職に就いていた父は怒り狂いました。「こいつの目を覚まさしてやらねば!」と、偶然新聞で日活のニューフェイス募集の広告を見つけた父は、勝手に私の願書を送ったわけです。その日論見はもちろん、私がそれに落ちて夢破れ、正気に戻させことだったのでしょうか。しかし結果、4万5千人が応募したそのオーディションに私は合格。やっぱり、見る人が見ればわかるのででしょうね(笑)。

なりゆきはともかく、踏み込むことのできた憧れのこの業界。口にするすべてが輝いて見え、

大いに胸が高まったものです。とりわけ当時の日活には、石原裕次郎さんをはじめ小林旭さんや吉永小百合さんといった、華やかな国民的大スターの方々がそろっていました。みなさん本当に素晴らしい方ばかりで、随分とお世話になつたものです。

懇意にしていただいたふたりの先輩方には頭が上がりません。ひとり目が浅丘ルリ子さん。私は、小林旭さん主演の渡り鳥シリーズで浅丘さんの弟役として、映画俳優としてデビューしました。以来、浅丘さんは私のことを本当の弟のようにかわいがってくれて、礼儀作法から演技まで、俳優として必要なものすべてを教えてくださいました。実はこれが一番ありがたかった…というと失礼なんですけれど、駆け出しの俳優はギャラが安くて、食べていくのが大変だろうと、浅丘さんは食事の面倒も見てくれたのです。「実家に母親がいるから、おなかがすいたらいつでもおいで」って。素直だった私は、そのお言葉に甘えて朝も昼も夜も、頻繁に浅丘さんのお母さんの料理をいただいたものです。今でも、浅丘さんからお電話をいただくと、直立不動になつてしまうほど感謝しています。

恩人のふたり目は、歌舞伎俳優の二代目 尾上松緑さん。日活に入った当初、私はアイドルとして売り出されたのですがそこから逸脱していきましたね。なぜかというと、日活には石原裕次郎さんと小林旭さんという二大巨頭が君臨していて、そのお二方ともスタイルが抜群に良いのです。しかしながら、いざ私を売り出そうと企画会議が社内で開かれた折、「おい、高橋は何か違うぞ。どうか、脚が短いのか!ならば縋せ!」となつたそうで。ずいぶんと乱暴な話で

すよね(笑)。つまり、着物を着せちゃえば脚の短さがわからないだろうと。それからというもの、日本舞踊の藤間流トップの尾上さんのもとに足繁く通い、しっかりと稽古をつけていただきました。おかげさまで、時代劇ではナンバーワンといわれる俳優・高橋英樹が誕生したのです。(笑)

そして、このお二方と同じく、私がここに至るまで欠かせないのは妻の存在です。本当にいい奥さんなんですよ。まず、美人でかわいい。それに頭も良くて品も良い。なによりセンスが良い!この私を選んだくらいですから(笑)。ありがたいことに結婚51年目。次はダイヤモンド婚を目指しています。こうやってずっと続けられるよろこびというものは、身に沁みますね。

結婚生活とあわせて私の中で胸を張れる継続中のことがもうひとつあります。それは「確定申告の初日申告」です。今年で47年目を数えます。やっぱり気持ちが良いですね。とはいえ、私は普段のお小遣い帳や領収書などを妻に渡すだけで、あとは彼女が何とかしてくれるので頭が上がりません。(笑)

今では娘の真麻も結婚し、ふたりの孫もあり、しあわせを噛みしめている毎日です。

だからこそ、人への感謝を忘れてはいけません。ね。

とにかくにも、人はひとりでは生きていけません。たくさんの仲間に支えられ、今までやってこられた私自身、これからも健康に気をつけ、趣味などを楽しみ、いつも笑顔で、日々邁進していきたいと思います。このたびはありがとうございました。

(文責 公益社団法人名古屋中村法人会)



日 時
令和7年5月27日(火)

会 場
ワインクあいち
大ホール

「暮らしを楽しむ」～健康な食事～

講 師：土井 善晴 氏

皆さんこんにちは。今日は「暮らしを楽しむ～健康な食事～」というテーマでお話しします。

最近の若い人たちと話すと、「信じられるものがない」と言います。昔は先生や親、社会を信じることが当たり前だったけど、今はそうじゃない。だからこそ、自分で自分を支える「日々の暮らし」がすごく大切になっているんです。その中でも料理は、自然や季節、家族や自分自身とつながる大切な営みなんですね。

たとえば、梅雨前に紫陽花が咲いたら「あ、そろそろ梅を漬ける季節やな」と感じる。そういう季節の変化を感じながら料理をすることが、心を整えてくれるんです。若い人たちも今は料理をするようになってきました。でも、「パスタなら作れます」って言う人が多い。

でも実は、味噌汁のほうがずっと奥が深くて、日々の体と心を支える力がある。味噌汁って、出汁を取らなくても、具材から自然にうま味が出ますし、何を入れてもいい。出汁がなくても味噌の力で十分おいしくなるんですよ。

私が提案している「一汁一菜」は、ご飯と味噌汁と漬物だけの食事です。これは戦前までの日本人にとって当たり前のスタイルでした。栄養的にも問題ありませんし、何より「気持ちが整う」んです。料理をするということは、ただ食べるものを作るだけじゃなく、自分や家族の体調を気にしたり、季節を感じたり、愛情を表現したりする行為なんです。

実際に小学生でも味噌汁とご飯は作れます。それができれば、家にご飯がない子に「うち来て食べよう」って言ってあげられる。

子どもでも人を幸せにすることができます。料理するというのは、もうそれだけで愛情なんです。

料理というのは、「構想と実行が分離しない」行為でもあります。今の世の中は、建築家が設計して別の人気が施工するとか、考える人とやる人が分かれてるでしょ。でも料理は、自分で考えて、自分で手を動かして、すぐに結果が見える。これは「純粋な経験」なんですよ。経験があるからこそ、人は何を選ぶべきかを自分で判断できるようになる。情報に振り回されず、自分の暮らしを自分で整えていくんです。

あと、日本には「ケ」と「ハレ」という生活の考え方があります。「ケ」は日常、「ハレ」は特別な日。今の世の中は、毎日が「ハレ」のように派手になって、日常のありがたさが見えにくくなってる。でも、味噌汁とご飯だけの食事でも、日常にちょっとした「ハレ」を感じることができます。たとえば、塩茹でした豆をご飯に乗せただけで豆ご飯になる。そういう小さな幸せが、暮らしを楽しむってことなんですよ。

また、日本人の文化には「和える」という美学があります。ぐちゃぐちゃに混ぜるんじゃなくて、素材の良さを引き立て合うという考え方。味噌汁も同じで、いろんな具を入れても、味噌の「濁り」がうまくまとめてくれる、だから「猫まんま」なんて言われたこともありますけど、実は具たくさんの中味噌汁は立派なおかずなんです。

それに料理って、「秩序を取り戻す」行為であります。人間の活動って、どうしても秩序を乱してしまう。でも、料理して食べて、片づけて掃除して、元に戻す。これを繰り返すこと

で、暮らしの秩序が保たれる。良いお店って、料理よりも掃除が大事なんです。清潔感がなくなると、どれだけ腕のいい料理人でもお店は続きません。家庭でも同じで、片づけや掃除も「料理の一部」なんです。

日本は自然が豊かで、水に恵まれてきた国です。手を洗う文化だって昔からある。味噌を発酵させる麹菌のように、目に見えない存在を感じ取る力を、日本人は長く大切にしてきました。自然を神様として敬う心もある。ヨーロッパのように入間が自然を支配するのではなく、自然に守られているという感覚。こうした文化が、私たちの料理や暮らし方にも表れているんですね。

だから「料理して人間になる」というのは、本当のことなんです。料理することで、私たちは自然や社会とつながり、自分の命を生かし、人の命を思いやることができる。そんな日々の積み重ねが、健康な暮らしを支えているんです。

最後に、料理は「判断」の連続であります。何を買おうか、どう調理するか、何を選ぶか。だからこそ、子どもたちには料理教育が必要なんです。自分で作って、自分で食べる。それができれば、自分の暮らしを主体的に生きていく力になります。

皆さん、料理というのは決して特別なことじゃなく、誰でもできる日々の営みです。味噌汁ひとつ作るだけでもいい。そこから、自然とつながる感覚や、家族を思いやる心が育っていきます。どうか皆さんも、自分の手で、暮らしの楽しみを取り戻してください。

(文責 公益社団法人名古屋中村法人会)